

合葬式施設整備の基本的考え方

○ 当初の基本的考え方	
1 現状と課題	<ul style="list-style-type: none"> ・ 墓を取り巻く環境の変化（背景） ・ 超高齢社会への対応 ・ 市民ニーズの高まり
2 施設の方向性	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市民ニーズへの対応 ・ 早期対応 ・ 市有施設の公共性・中立性 ・ 民間施設との役割整理
3 方向性を踏まえた施設	<ul style="list-style-type: none"> ・ 設置場所 ・ 市営墓地，旭川聖苑，新規確保 ・ 施設形態 ・ メモリアル施設，納骨塚タイプ



○ 市民意見・検討会議	
市民アンケート	<ul style="list-style-type: none"> ・ 合葬式施設は必要。 ・ 施設の使用料は安い方がよい。
地域まちづくり推進協議会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 早期整備が必要な中で市営墓地，旭川聖苑に整備。その後の検証により展開検証。 ・ 1 施設の整備だけではなく，地域に分散した整備の検討。
まちづくり対話集会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市営墓地との関わりとしての適正管理。 ・ 祖先を敬う気持ちにつながる施設。 ・ 財政負担への配慮。
旭川市合葬式施設検討会議	<ul style="list-style-type: none"> ・ 合葬式施設は必要であり，早期に整備することが必要。 ・ 墓誌のように生きた証を残せるもの。 ・ 公園の要素を取り入れた明るい施設。 ・ 過度な負担をかけずに地域の特色を活かした施設。



○ 市民意見・検討会議を踏まえた基本的考え方	
1 現状と課題	<ul style="list-style-type: none"> ・ 超高齢社会への対応 ・ 市民ニーズの高まり
2 施設の必要性	<ul style="list-style-type: none"> ・ 合葬式施設の“早期”整備
3 施設の方向性	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市民のお墓 ・ 地域の特徴を活かした施設 ・ 将来に負担をかけない施設及び管理方法等
4 方向性を踏まえた施設	<ul style="list-style-type: none"> ○ 早期整備が可能な場所 ・ 法律等の基準のクリア ・ 旭川らしさ 現時点で最も優れた候補地 ⇒ ◎ 旭川聖苑
○ 施設形態	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 他都市の先進事例を参考にした適切な埋蔵数 ・ 周囲の景観と調和する旭川らしさを感じられる簡素だがシンボリックな施設 ・ 明るいイメージで人が集うことができるような公園的な要素を取り入れた施設 ・ “市民のお墓”に眠る人たちが旭川と関わり，生きた証として訪れた人が容易に確認できる方法 	
6 その他の意見	<ul style="list-style-type: none"> ・ 将来的な需要増等に対応する際の，市内複数箇所の整備についての検討 ・ ニーズに応じた選択肢を広げることによる総合的な視点からの墓の維持管理